

2020年11月17日

保護者 様

松山城南高等学校
校長 河野 大助
宗教主任 辻村 佳子

2020年度 収穫感謝礼拝の御案内

日ごろは、本校のキリスト教教育に御理解・御協力いただきましてありがとうございます。

本校では毎年、この時期に収穫感謝礼拝を行っております。収穫感謝礼拝の起源はアメリカです。1620年秋、ヨーロッパからアメリカへ渡ったピルグリム・ファーザーズと呼ばれるグループは、アメリカの地で生活を始めましたが、彼らが新生活を始めた土地は、非常に痩せた土地で、翌年の夏までに半数の人が死んでしまうほどの過酷さでした。そのような彼らを助けたのが、先住民「インディアン」です。最初の秋が来て収穫をしたとき、彼らは開墾地の教会に集まり、感謝の礼拝を献げ、家庭にインディアンの友人たちを招いて感謝の食事をしました。このことを記念して、アメリカで収穫感謝礼拝が始まりました。

日本のプロテスタント教会では、11月第4日曜日を収穫感謝の日として、野菜や果物を教会に持ち寄り、礼拝を守ります。また、その献げ物を、施設などに届けて感謝を分かち合う習慣があります。

本校でも、秋の収穫物を飾って礼拝を行います。少しでも構いませんので、一人一人が持ち寄って収穫物を飾れるように御協力をお願いしたいと思います。また、持ってくる事が出来ない場合には、感謝の気持ちを込めて献金をお願いしています。

収穫物は、本校福祉科が実習でお世話になっている福祉施設にお届けします。

また、献金は、東日本大震災をおぼえ、被災地の方々に愛媛県産のミカンや伊予柑をお届けするために用いたいと考えています。12月のクリスマス献金と合わせて、出来るだけたくさんのお送りしたいと思いますので、収穫物での協力が難しい方は、ぜひ、献金での参加をお願いします。

つきましては、御家庭でお子さまと一緒に準備を整えていただきたいと思います。御理解・御協力をよろしくお願ひいたします。

記

- | | | |
|---|-------|------------------------------|
| 1 | 日 時 | 2020年11月20日(金)8:45~9:15 |
| 2 | 場 所 | 松山城南高等学校 礼拝堂(3年生)・体育館(1,2年生) |
| 3 | 内 容 | 収穫感謝礼拝 |
| 4 | 持参する物 | 野菜や果物・米などの収穫物、献金。 |